

プロジェクト名	ベトナム国／冷蔵倉庫におけるDR技術運用実証事業		
企業名	申請者:五十嵐冷蔵株式会社 共同事業実施者:IGARASHI VIETNAM COMPANY LIMITED	企業規模	中小企業
類型	類型1・ 類型2 ・類型3	分野	GX分野
事業費総額/補助対象経費総額/補助金申請額	13.2億円/7.9億円/5.3億円		

事業概要

補助申請者（日本側）

五十嵐冷蔵(株)

- ✓ 事業の運営管理
- ✓ 冷凍機運用のサポート
- ✓ 経理・財務管理、広報

共同事業実施者（ベトナム側）

IGARASHI VIETNAM COMPANY LIMITED

- ✓ 冷蔵倉庫の運営管理
- ✓ DR運用の実行と検証
- ✓ ベトナム国内での広報

五十嵐冷蔵の100%出資

【概要】

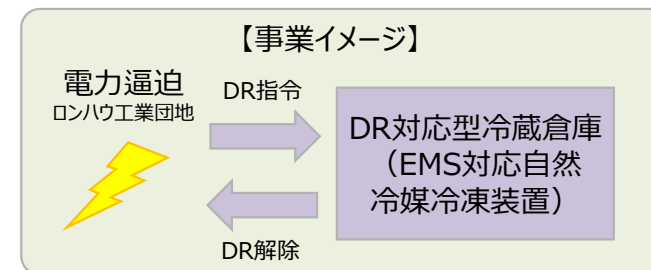
- 五十嵐冷蔵株式会社は、長い冷蔵倉庫運営の経験を活かし、ベトナムの社会課題である電力供給安定化に資するソリューションとして、電力需給の調整力として冷蔵倉庫を活用する実証事業を行う
 - ベトナムに新設する冷蔵倉庫に、日本の先進技術を結集したDR※対応型の冷凍機器を導入。品質・環境・経済性の三位一体を実現する次世代型事業モデルを確立し、調整力としての有効性を実証する
- ※ デマンドレスポンス(DR): 電力の需給状況や再生可能エネルギーの発電量に合わせて、電力使用者（需要側）が電力の使い方を工夫することで、電力使用量を抑制する取り組み

【主な技術及び実証性】

- IGARASHI VIETNAMが導入するEMS※対応型の自然冷媒冷凍機は、省エネと環境性に加え、DR指令に応じて自律的に冷凍機運転の調整を行う司令塔の役割を担う
 - 本事業では、冷蔵倉庫におけるデマンドレスポンス制御と保管品質維持の両立を検証するとともに、太陽光発電の自家消費最適化や電力コスト削減、温室効果ガス排出削減効果の定量評価を実施する
- ※ EMS (Energy Management System) :電力などの使用量を計測・見える化し、制御や最適運用によって省エネとコスト削減を図る仕組み

【スケジュール】

- ~2027/6: 設備導入・ベースライン計測
- 2027/7~2027/9: DR効果検証・最適化
- 2027/10~12: 事業性評価・事業化準備



日本裨益

【本事業の我が国の雇用増等への裨益効果】

- 本事業の成果により、DR対応型冷凍機の標準化を通じて、日本製の高効率冷凍機およびEMS関連機器のビジネス機会創出と海外展開の促進が期待される。これにより、関連する日系ハードウェアメーカーの機器販売額について、10億円規模の増加に貢献する。
- 技術（ハード）と運用ノウハウ（ソフト）のパッケージとして展開することで、日本のコールドチェーン関連産業のビジネス機会を拡大させ、ベトナムへの投資促進、現地および国内における雇用創出への波及効果が見込まれる。
- 関係省庁や業界団体が主催するセミナー等で本事業モデルを発表し、日本企業の海外展開における国際競争力向上に資する。